



# 重誓寺報

第11号 平成21年4月

先日、第2回「旭わがまちお宝」の選考があり、重誓寺もその一つとして選んでいただきました。

お寺の歴史とともに、昨年十回目を迎えた落語会などが紹介され、「広報あさひ」にも掲載されました。

そもそも旭区は歴史のある街であり、貴重なものや、お店、その中で活躍されている人も多々あります。

そのようなものを改めて紹介しようと始まった企画だそうです。

近年、行事ごとを開催しても人が集まらず、買い物はすべて大型店舗でという形

が定着してきています。

もっと広く見ると、日本の食料自給率ということまでが問題にもなっています。もちろん楽に、便利になって来たのかも知れませんが、しかしそのせいで元からの街が活性しなくなってきました。

このままでは今は良くて、この先ますます暮らしにくくなっていくかも知れません。

重誓寺落語会は、そもそも街のコミュニティの場として、気軽にお寺に足を運んでいただけるよう企画いたしました。昨年よりライブコンサートも開いています。

皆様に多数ご参加いただくことで、賑やかなお寺になり、またそのことが街の活性化にもつながって行くのではないかと考えています。

## 法座のご案内

重誓寺では毎月、二十日

(三、五、九、十一月は二十日、二十一日)

法座が勤まります。

勤行約三十分、法話約一時間

浄土真宗にとって一番大切なことが、  
仏法を聞くこと、いわゆる聴聞であります。  
お忙しい方は夜だけでもお参り下さい。  
椅子席もございます。

四月二十日 昼二時 夜七時三十分

常例法座

講師 高橋 厚生 師

五月二十日、昼二時 夜七時三十分

二十一日 昼二時

宗祖降誕会法要

講師 高澤 正文 師

## RADIO HAAFUU LIVE in Juseiji

トーク&アコースティックライブ

初めて境内での野外ライブ!!!

4月26日(日) 午後3時開演

重誓寺境内にて(天気等により本堂内の場合があります)

入場無料 どなたでもお越し下さい。

詳細はHPでご確認下さい。

RADIO HAAFUU <http://www.haafuu.com/>  
重誓寺 <http://park6.wakwak.com/~juseiji/>

出演：畑中ふう、打越元久

笑いあり、感動あり、感心あり・・・  
音楽だけではなく、プロナレータならではの  
朗読や、トークも必聴もの。  
どなたでも楽しんでいただけます。

お越しいただけない場合は、ネット中継で！



重誓寺落語会

五月二十一日（木）

午後七時開演（六時三十分開場）

重誓寺本堂にて

出演・演目

桂 小春團治

「皿屋敷」



桂 春菜

「天災」



桂 ひろば

「鉄砲勇助」

三味線 花登益子



浄土真宗の基礎知識

よく納骨はいつすればよろしいか？と言  
う質問をされることがあります。

これには決まった時期があるわけではな  
く、まして日の善し悪しなどは全く関係  
有りません。

遺骨はふつう各家の墓に納骨しますが、  
私たち浄土真宗では親鸞聖人の御廟であ  
る大谷本廟おおたにほんびょう（東山五条）に分骨する習  
慣があります。

聖人を慕い、その教えを伝えて下さった  
ご先祖を偲ぶ上でも大谷  
本廟への納骨は良き仏縁  
となります。

大谷本廟への納骨につい  
てはお寺までご相談くだ  
さい。



## おくりびと

という映画がアカデミー賞  
外国語部門を受賞したことから、そのも  
ととなった「納棺夫日記」が改めて話題  
になっていきます。

作家である著者の青木新門さんが一転、  
亡くなった方の納棺をする仕事に就き、  
その日々を綴ったものであります。  
世間では「死は穢<sup>けが</sup>れ」ととらえられ、  
そのことに携わることとは不浄なものとさ  
れています。  
そんな中で青木さんは「死者が静かで美  
しく見えてくる。それに反して死を恐れ、  
恐る恐る覗き込む生者たちの醜悪さばか  
りが気になる」と書かれています。  
人の死に出会うと私たちは嘆き、悲しみ、  
そして哀れに感じます。しかしその時点  
では死を他人事でしか考えていません。

私たちこの世に生まれて  
きた者は、必ず死んでゆ  
きます。それは誰しもが  
知っていることです。

しかし、その死を穢れと  
考える限り、避けて通ろ  
うとし、面と向かって受  
け入れることはできませ  
ん。

人の死に向き合うことが、  
今生きている私たちにそ  
の意味や、今後どう生き  
ていくかを考えさせ、教  
えて下さることになるの  
ではないで  
しょうか。



浄土真宗 本願寺派(西本願寺)重誓寺

じゅうせいじ

大阪市旭区中宮2-4-19 電話・FAX06(6951)0090

<http://park6.wakwak.com/~juseiji/>

ホームページからバックナンバーを含めご覧いただけます。